



住民ワークショップ開始 9/5

昨年から地方創生の一つとして取り組んでいる馬を活用したまちづくり「馬力本願プロジェクト」を本格的に進めるための『第1回住民ワークショップ』がホテルローレルで開催され、町民32名が参加しました。このワークショップは、出したアイデアを形にするために協議・検討をし、立てた事業プランを実現可能なものから実行していくことを目的としています。今回は、今後の進行について確認し、各グループに分かれ、アイデアを出し合いました。



北海道市場サマーセール 8/22~26

日高軽種馬農協主催によるサラブレッド1歳馬の競り市『サマーセール』が静内神森の北海道市場で開催され、4日間で805頭、約37億円の取引が行われました。25日には、静内農業高校が生産・育成をした牝馬「叶夢(かのん)」が上場し、190万円で日本中央競馬協会(JRA)が落札。競り終了後は、落札の特典として、静内農業高校の生徒との記念撮影を行いました。今後の叶夢の活躍に期待です。



ちょっと交流会 8/26

『ちょっと交流会』がシャクシャイン記念館で行われ、移住者6組10名が参加しました。この取組は、ちょっと暮らし体験中の方々と町内に移住・二地域居住されている方々が交流する機会を設けることを目的としています。この日は、あいにくの雨模様でしたが、ジンギスカンを囲みながら、移住体験談や互いの住む地域の情報、暮らしぶりなどについて話を弾ませ、交流を深めました。



救急の日記念講演会 9/7

9月9日の「救急の日」にちなんだ記念講演会が新冠町レ・コード館で開かれ、新冠町民、新ひだか町民ら約210名が参加しました。札幌医科大学医学部の川原田修義教授が、「緊急手術を必要とする大動脈疾患」をテーマに講演しました。川原田教授は、大動脈に関する3つの疾患についての説明や実際に行った手術の内容を動画を用いてわかりやすく説明。参加者は、熱心に耳を傾けていました。



輝け!カラオケ夢舞台 9/4

輝け!カラオケ夢舞台実行委員会(静谷孝美委員長)主催による『輝け!カラオケ夢舞台』が町公民館で開催されました。審査による表彰がある第1ステージでは、20組22名が参加。自慢ののどを競い合い、石川さゆりの「あぁあんだ川」を熱唱した平村真弓さんが優勝に輝きました。また、例年同様、町内カラオケサークルによる参加のほか、町誕生10周年を記念し、歴代優勝者たちが出演。素敵な歌声を披露しました。



苫小牧電気工事業協同組合寄贈 8/30

苫小牧電気工事業協同組合(長居順一理事長)が役場静内庁舎を訪れ、車椅子2台を町に寄贈しました。この寄贈は、創立50周年を迎えた同組合の記念事業の一環として、組合エリアである日高・東胆振管内1市10町に行ったそうです。寄贈された車椅子は、役場静内庁舎に設置し、車椅子を利用する方が来庁された際に、庁舎内で自由に使用することができます。



日ハム応援観戦ツアー 8/11

町誕生10周年記念事業『北海道日本ハムファイターズ応援観戦ツアー』が行われ、町民100名が参加し、札幌ドームで行われた「埼玉西武ライオンズ」戦を観戦しました。応援大使である近藤選手と浦野選手は、当時一軍登録されておらず、試合は完封負けしてしまいましたが、ファウルボールを手に入れた方がいました。また、試合前には栗山監督と記念撮影をし、練習風景の見学を行うなど、通常の観戦ではできない体験を行い、夏のひと時を楽しく過ごしました。



北海道科学ステージ 9/11

北海道科学ステージ主催による『北海道科学ステージ日高会場』がピュアプラザで行われ、来場した小学生らは、スライム作りややわれないシャボン玉などさまざまな実験工作を楽しみました。



バレーボールB級トーナメント 9/4

『バレーボールB級トーナメントin H I D A K A』が三石スポーツセンターと三石中学校を会場に開かれ、管内から男女各6チームが出場し、トーナメント戦で熱戦を繰り広げました。



夏休み子ども作品展 9/3~4

『夏休み子ども作品展』が町公民館で開かれ、町内の小学生が夏休みに制作した図工や自由研究など83点の個性あふれる作品が展示され、来場者の目を楽しませました。



仮称・馬力本願プロジェクト推進会議 8/29

『第5回仮称・馬力本願プロジェクト推進会議』が町公民館で開かれ、取組の経過や今後の進行について確認しました。また、アンケートの調査結果などから、プロジェクト名を「馬力本願プロジェクト」と正式に決定しました。



第41回シベチャリマソン大会

シベチャリマソン・駅伝大会実行委員会による『第41回シベチャリマソン大会』と『2016二十間道路ハーフマソン大会』が静内川右岸スケートリンクを発着点に開かれました。

町内在住者から遠くは神奈川県や兵庫県まで、町外・道外からも多くのエントリーがあり、シベチャリマソンは267名、ハーフマソンは268名、計535名のランナーが参加し、それぞれのベストを目指して、一生懸命に走る姿が見られました。



《各競技優勝者一覧》

競技種目	氏名	市町村県名	記録
ハーフ男子高校生～49歳	加藤 和彦	宮城県	1:16:42
ハーフ男子50歳以上	平岡 幸彦	芽室町	1:23:26
ハーフ女子高校生～39歳	森岡 暁	札幌市	1:31:27
ハーフ女子40歳以上	田畑 真紀	江別市	1:35:19
10km男子	鍋城 邦一	むかわ町	0:33:00
10km女子	松井 祐子	札幌市	0:44:13
5km男子中学生	三國 航慎	新ひだか町	0:20:41
5km男子高校生～29歳	松井 颯汰	新ひだか町	0:17:37
5km女子高校生以上	中島 結衣	新ひだか町	0:23:55
5km男子30歳代	小笠原 友一	洞爺湖町	0:17:47
5km男子40歳以上	杉山 義宣	恵庭市	0:17:14
3km男子小学5～6年生	三上 玄統	札幌市	0:11:34
3km女子小学5～6年生	張石 夏帆	厚真町	0:12:43
3km女子中学生	山崎 雅妃	厚真町	0:13:52
3km女子高校生～29歳	高尾 麻衣	新ひだか町	0:15:48
3km女子30歳以上	小松 明代	浦河町	0:14:08
3km男子30～59歳	大橋 孝裕	新ひだか町	0:10:40
3km男子60歳以上	加藤 治	札幌市	0:11:45
2km男子小学3～4年生	内記 颯人	新ひだか町	0:08:04
2km女子小学3～4年生	政野 衿奈	日高町	0:08:39
1.5km男子小学1～2年生	加藤 謙太	新ひだか町	0:06:20
1.5km女子小学1～2年生	島山 礼	新ひだか町	0:07:23



2016二十間道路ハーフマソン大会



優駿と夕陽ロード25kmウォーキング大会 9/17

優駿と桜ロードウォーキング実行委員会主催による『第7回優駿と夕陽ロード25kmウォーキング大会』が行われ、約70名が参加しました。

町公民館で開会式を行い、会場を出発。国道沿いを新冠方面に進み、山側に入って牧場風景を堪能し、静内川歩道橋を経由。真歌の坂を下りながら夕焼けを眺め、約6時間かけてゴールのホテルローレルに到着しました。

参加者は、自分のペースで歩きながら、日高の広大な緑や海、牧場風景、夕焼けを満喫しました。



善行表彰贈呈式 9/9

野上俊雄さん、治代さん夫婦が4月に現金100万円の私財を町に寄附したことから『善行表彰贈呈式』が静内豊畑の自宅で行われました。

酒井芳秀町長より「善行賞」の賞状と記念品の贈呈が行われ、「まちのために大切にに使わせていただきます」と感謝を述べました。

治代さんは、現在、ケガのリハビリにより介護老人保健施設に一時入所中で同席できなかったため、俊雄さんが善行賞を受け取りました。



くぼたまさとの工作ショー 9/18

新ひだか町誕生10周年を記念して、NHK・Eテレの「つくってあそぼ!」の「わくわくさん」として有名な「久保田雅人」さんによる『くぼたまさとの工作ショー』がみついしふれあいプラザで開かれ、町内在住の親子約80名が来場しました。

工作ショーでは、新聞などで作った射的、ゴミ袋で作ったビーチボールなど、身近なもので工作。ショーの最後には、作ったおもちゃで射的ゲーム、ビーチボール運びゲームで遊び、会場は笑顔であふれていました。



交通安全ふれあいコンサート 9/11

北海道警察音楽隊による『新ひだか町交通安全ふれあいコンサート』が町公民館で開かれ、約400名が来場しました。

道警音楽隊による吹奏楽演奏では「ドレミの歌」や「コーヒー・ルンバ」などを演奏。来場者は、馴染みある曲の演奏に耳を傾けました。

また、カラーガード隊によるドリル演奏や飲酒運転による事故をテーマとした劇を行い、音楽を通じて交通安全の呼びかけを行いました。



親睦パークゴルフ大会 9/15

日高管内老人クラブ連合会主催の『親睦パークゴルフ大会』が蓬莱山公園パークゴルフ場で開かれ、管内各町の代表66名が出場し、交流を図りながら、楽しくプレイしました。



ゲートボール大会 9/13

町老人クラブ連合会三石支部主催の『第10回町老連三石支部ゲートボール大会』が歌笛ゲートボール場で開かれ、5チームが参加し、ゲートボールを通じて会員相互の親睦を深めながら、熱戦を繰り広げました。